２０２６年度

編 入 生 募 集 要 項

四 国 学 院 大 学

四国学院大学が求める学生像（アドミッション・ポリシー：入学者受け入れ方針）

【アドミッション・ポリシー（入学者受入れ方針)】

本学の建学理念にもとづき、以下のアドミッション・ポリシー（入学者受入れ方針）をそれぞれ定める

Ⅰ 全学部共通ポリシー

四国学院大学は、世界の多様性を理解し、他の人々とともに生きることを求め、そして実践する力を身につけたいと志す入学者を広く受け入れようと考えています。

本学は、世界のモノと人、森羅万象を単純化して整理することを避け、それらの違いと真理を探究することが重要であると考えています。そのために、歴史や文化が異なる他の人々を理解する感性を研ぎ澄まし、自らの尊厳と他の人への尊厳を同時に共に学ばなければならないとも考えています。さらに、その共に生きることへの学びは、実践への準備が整ってこそ意味があります。特に、キャンパスをはじめとした具体的な地域社会での生活と未知で広大な国際社会での生活、この両方の生活空間をカバーする柔軟な視野を修得することが第一に要請されます。建学の精神であるキリスト教の根幹は、世界の多様性を学び、他の人々との共存の術を身につけ、実践することにあります。

なお、多様性および共存の術の実践を重視する観点から、本学に入学する以前に、可能ならば、学校あるいは地域社会において、何らかのボランティア活動または課外活動の経験を持っていることを希望しています。

以上の全学部共通の入学者受け入れ理念にもとづき、入学者選抜においては、知識、学的スキルのみならず、思考の深みと豊かさ、判断力、表現能力、そして、主体性に裏づけられた協働指向性と異者の受容性を基準として設定しています。具体的には、記述試験に加えて、入学者それぞれの個性や長所、潜在能力等を多角的に評価するためのグループワークやインタビュー等の評価方法も活用していきます。

Ⅱ 各学部学科ポリシー

本学の各学部が受け入れを行う者に要請し、期待する人間像あるいは事項は、以下である。

＜文学部人文学科＞

文学部では、幅広い知識を身に付けることを通して真理を探究する強い関心を持ち、その関心への学びを通して現代社会を生き抜く知恵と力を身に付けることに深い関心を持つ人を本学部の学生として受け入れたいと思います。本学部では、「日本語・日本文学」、「哲学・キリスト教学」、「歴史学・地理学」、「英語・英米文学」、「平和学」、「学校教育」、「科学教育」という専攻領域（メジャー／マイナー）を設置しています。そうした専攻領域におけるさまざまな知識を理解するだけでなく、自らの実践の糧として活用していこうとする受験者の受け入れを基本に考えています。

入学者選抜においては、上記の専攻領域に関係する知識、学的スキルのみならず、思考の深みと豊かさ、判断力、表現能力、そして、主体性に裏づけられた協働指向性と異者の受容性を選抜の基準としています。具体的には、記述式試験に加えて、入学者それぞれの個性や長所、潜在能力等を多角的に評価するためのグループワークやインタビュー等の評価方法も活用します。

＜社会福祉学部社会福祉学科＞

社会福祉学部では、多様な価値観を持つ人々の生活を柔軟かつ真摯に受け止め、誰もが当たり前に暮らすことのできる社会実現のために目的意識を持って社会福祉を学び、将来的には、地域福祉、子ども福祉、高齢者福祉、障害者福祉、医療福祉、国際福祉等の各領域の実践現場や研究分野に積極的に貢献しようとする者を受け入れたいと考えています。本学部では、「社会福祉学」「心理学・カウンセリング」「地域社会と福祉実践」「精神保健と福祉」「子ども福祉」「スクールソーシャルワーク」の専攻領域（メジャー／マイナー）を設置しています。

入学者選抜においては、上記の専攻領域に関係する知識、学的スキルのみならず、思考の深みと豊かさ、判断力、表現能力、そして、主体性に裏づけられた協働指向性と異者の受容性を選抜の基準としています。具体的には、記述式試験に加えて、入学者それぞれの個性や長所、潜在能力等を多角的に評価するためのグループワークやインタビュー等の評価方法も活用します。

＜社会学部カルチュラル・マネジメント学科＞

社会学部では、多様で複雑な現代社会を様々な視点から理解することにつとめ、そのための理論及び体験を通して学修した成果を地域社会に還元し、地域社会の活性化に貢献しようとする者を受け入れたいと思います。本学部では、「社会学」「メディア＆サブカルチャー研究」「観光学」「身体表現と舞台芸術」「舞台技術・公演」「アーツ・マネジメント」「演劇ワークショップ実践」「国際文化マネジメント」「経営と情報加工」「ベースボール科学」「健康・スポーツ科学」「アスリート科学」の専攻領域（メジャー／マイナー）を設置しています。

入学者選抜においては、上記の専攻領域に関係する知識、学的スキルのみならず、思考の深みと豊かさ、判断力、表現能力、そして、主体性に裏づけられた協働指向性と異者の受容性を選抜の基準としています。具体的には、記述式試験に加えて、入学者それぞれの個性や長所、潜在能力等を多角的に評価するためのグループワークやインタビュー等の評価方法も活用します。

1 募集人員

四国学院大学（３年次編入）

学　部	学　科	募集人員
文　学　部	人　文　学　科	若干名
社会福祉学部	社会福祉学科	若干名
社　会　学　部	カルチュラル・マネジメント学科	若干名

※各学部学科において、一部指定校制編入試験を行う。募集人員は公募制と合わせて若干名。

実際の入試が募集要項に記載されている選抜方法や日程等とは異なる方法で選抜を実施することがあり得ます。最新情報はホームページに掲載しますので、出願の際はご確認をお願いいたします。

2 出願資格

次のいずれか一つの条件に該当する者

（1）　短期大学卒業（見込）者

（2）　四年制大学に2年以上在学して52単位以上修得（見込）者

（3）　専修学校の専門課程修了（見込）者

（4）　高等学校の専攻科課程修了（見込）者

3 出願期間

Ａ日程	**２０２５年１２月　１日（月）～１２月１６日（火）必着**
Ｂ日程	**２０２６年　２月　１日（日）～　３月　２日（月）必着**

（注意）**期間は厳守のこと。**

4 試験日・試験時間・試験場

（1）**試験日**

A日程	**２０２５年１２月２０日（土）**
B日程	**２０２６年　３月　９日（月）**

（2）**試験時間**

出願締切後、受験票にて通知します。

（3）**試験場**

本学（善通寺）

5 選 考 方 法

書類審査、小論文および面接の結果にもとづき合格者を決定する。

学　　部	学　　科	試　験　科　目
文　学　部	人　文　学　科	小論文 面接
社会福祉学部	社 会 福 祉 学 科	
社　会　学　部	カルチュラル・マネジメント学科	

※指定校制志願者については、面接のみ。

６ 出 願 手 続

「出願書類」

ア．編入学志願票　本学所定の用紙。

イ．履　歴　書　市販の履歴書に記載したもの。（卒業見込者以外）

ウ．短期大学卒業（見込）証明書または四年制大学２年修了（見込）証明書または専修学校の専門課程修了（見込）証明書

エ．成績証明書

オ．志願者調査書　本学所定の用紙。

カ．入学検定料　**30,000円（「銀行振込（電信扱）」 による）**

キ．写 真 １ 枚　志願票乙票の所定箇所に貼付。（３ヶ月以内撮影、3.5（タテ）×3.0（ヨコ）cm、正面上半身脱帽、背景不可）
裏面に志望学部名・氏名を記入の上、貼付してください。

ク．日本語の学力に関する成績証明書、その他　**外国籍を有する者は、**日本語の学力に関する成績証明書もしくは日本語指導教員の作成した日本語に関する成績の証明書を提出してください。ただし、日本の短期大学を卒業した者、あるいは大学に在籍している者についてはこれを免じます。また、在留資格変更手続に必要な書類の提出を求めるため、出願前に本学に連絡し、指示を受けてください。

7 出願上の注意事項

ア．出願は、「出願書類」をそろえた上、本学所定の「出願用封筒」に入れ、必ず書留速達で発送してください。各試験とも原則として郵送としますが、出願締切日とその前日の持参（平日は8:30～17：00、土曜・日曜・祝日は不可）を認めています。その場合は、必ず本学入試課まで持参してください。

イ．入学検定料（30,000円）は、下記の事項に注意して期間内に銀行から振込んでください。

（ａ）２～３日の余裕をもって振込んでください。振込期間以外は無効となります。

（ｂ）入学検定料を振込む際は、編入学志願票Ａ票・Ｂ票に必要事項を記入の上、切り離さないで銀行窓口へ提出してください。

Ｂ票は検定料の領収書となりますので、各自で大切に保管してください。

甲票・乙票は、切り離さないで、他の出願書類とともに提出してください。

ウ．試験日２日前になっても受験票が未着の時は、本学入試課へ照会してください。

エ．志願票Ａ票の志望学部名欄は、次の表記方法にしたがって、**カタカナ**で記入してください。

学部	表記方法
文学部	**ブ ン ガ ク**
社会福祉学部	**シ ャ フ ク**
社会学部	**シ ャ カ イ**

オ．書類不備のものは受理しません。

カ．本学は、身体障害者受け入れ体制の確立に向けて、できる限り努力しておりますが、多くの不備な点があるのも事実です。本学としては、志願者が本学の身体障害者受け入れ状況の実態を確認され、充分了解された上で出願されることを強く希望します。そのため、本学にて事前面談を実施しておりますので、必ず事前に入試課まで連絡し、予約の上、出願する１ヶ月前までに来学ください。

キ．一度受け付けた出願書類および入学検定料は理由のいかんにかかわらず返還しません。

資格取得を考えられている方は、出願前に入試課（フリーダイヤル：0120-459-433）までお問い合わせください。

８ 受験上の注意事項

ア．受験者は試験開始時刻の15分前までに、所定の教室に入室し、席についてください。

イ．試験開始後20分を経過した場合、試験場への入場は認めません。

ウ．受験票は必ず携帯し、試験時に求められたら呈示してください。

エ．受験票を忘れた者、その他、受験上の事故が起こった場合には、本学係員の指示を受けてください。

オ．時計は、日・曜日・時刻を表示する以外の機能を持つものは試験場に持ち込めません。携帯電話等の電子機器類は試験室に入る前に必ずアラームの設定を解除し電源を切っておいてください。試験時間中にこれらをかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていると不正行為となることがあります。

カ．試験の際、不正行為を行った者は受験資格を失います。また、警察に被害届を提出する場合があります。

キ．その他入試に関し、不正事実が判明した場合は、入学後であっても入学を取り消されます。

ク．付き添いの方の来場はなるべくご遠慮ください。

９ 合 格 発 表

Ａ日程	**２０２５年１２月２３日（火）**
Ｂ日程	**２０２６年　３月１２日（木）**

- 合格者には、合格発表後、本学より合格通知書および入学手続書類を速達で郵送します。
- 本学としては合否電報の取扱いはいたしません。また電話・郵便等による問合わせにも応じません。

１０ 入学手続

合格者は、下記期日までに入学手続きを完了してください。

	入学時納入金締切日	
	第一次手続き	第二次手続き
Ａ日程	２０２６年　１月１３日（火） （入学金のみ）	２０２６年３月１３日（金） （春学期：授業料・教育充実費他）
Ｂ日程	２０２６年３月２３日（月） （一括納入）	

● 入学手続きにあたっては、合格通知書とともに送付する書類を熟読し、その指示通りに行ってください。
所定の期日までに入学手続きを完了しない場合は、入学資格を失います。

１１ 学　　費

文学部・社会福祉学部・社会学部共通

区　　分	３年次		
	春学期 （入学手続時）	秋学期	冬学期
※入　　学　　金	290,000 円	―	―
授　　業　　料	250,000 円	250,000 円	250,000 円
教 育 充 実 費	84,000 円	84,000 円	84,000 円
※ｽﾃｭｰﾃﾞﾝﾄ会議入会金	3,000 円	―	―
ｽﾃｭｰﾃﾞﾝﾄ会 議 会 費	5,000 円	―	―
※学生災傷保険料	2,430 円	―	―
父母の会会費	15,000 円	―	―
入学手続時納入金計	649,430 円	334,000 円	334,000 円
（入学年次合計）	1,317,430 円		

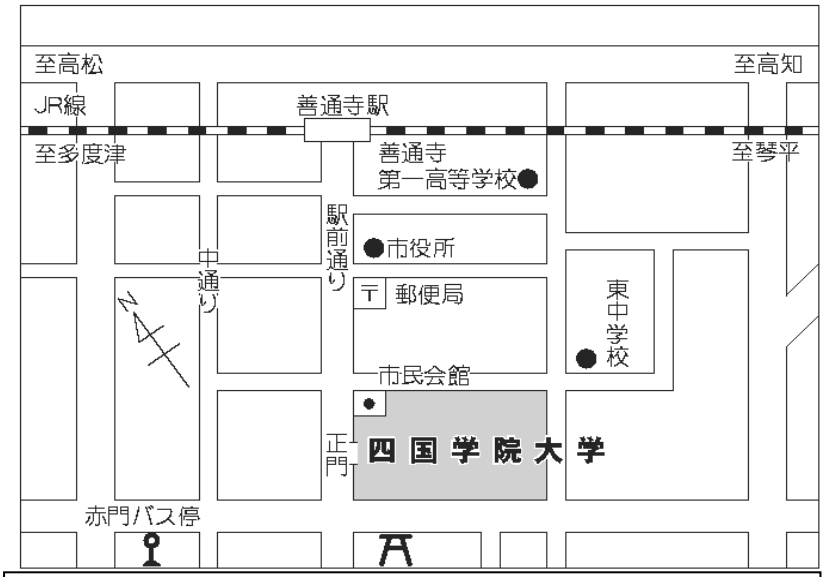
（注）※印は入学年次のみ。

① ３年次から履修可能な場合、履修した科目（教育実習等）によって実習料等が必要となる場合があります。
また、同窓会費（入会費5,000円・終身会費25,000円）をそれぞれ委託徴収します。

② 父母の会会費について、同一家族内で2名以上在学した場合は、会費は1名分といたします。重複して徴収した場合は入学後、会費を1名分返却いたします。

③ 四国学院短期大学英語科および四国学院大学学部卒業生は、ｽﾃｭｰﾃﾞﾝﾄ会議入会金3,000円が不要です。

④ 指定校制以外で受験した者が、2026年3月31日までに入学を辞退（本学所定の入学辞退届にて提出[所定の用紙は入試課に請求]）した場合、入学金以外の納付金を返還します。ただし、締切日を過ぎて辞退した場合には返還しません。



四国学院大学　入試課

〒765-8505　香川県善通寺市文京町三丁目2番1号

0120-459-433

ＦＡＸ　（0877）63-5353

https://www.sg-u.ac.jp/